

■招詞 コロサイの信徒への手紙 3:1a 「あなたがたは、キリストと共に復活させられたのですから、上にあるものを求めなさい。」

■礼拝の祈り

<礼拝の招きへの感謝>

あなたのみもとに、今朝もこうして集まることができました。先週の日曜日から、忙しい歩みを続けた中、それでもこうして礼拝に来ることができた者がいます。変わらない日々の中で、指折り数えてこの日を待った者もいるでしょう。厳しい生活を強いられる中で、なんとかここだけは、と足をひきずる思いで集まった者もいるでしょう。ここに集まったひとりひとりが、生活の中でどのように主の日に向かってきたか、ほんとうにそれぞれだと思いません。けれども、どの道を通ろうとも、ここに集えたことはあなたの招きなしにはありえないことです。感謝いたします。それだけに、今日来ることができなかつた者のことも思います。それぞれの場所でささげる祈りも、ここに集めてひとつにしてください。

ひとりひとり、それぞれの歩みをし、様々な思いを持っています。すべてを抱えたまま礼拝をおささげします。どうかもう一度、わたしたちの弱さを覆ってください。わだかまりがあるならばそれを溶かしてください。あなたから目をそらそうとする気持ちがあるならば、立ち返らせてください。わたしたちが中に持っているさまざまな思いを注ぎだすことができますように。祈る心を与えてください。

<神の御前での罪の告白と悔い改め>

あなたはわたしたちを招き続けてくださるのに、わたしたちは自分自身の信仰に疑いをいただき、いかに自分があなたより正しいかばかりを考えてしまいます。あなたからいただいたはずの信仰なのに、不十分なのではないかと思ってしまう。けれども、それでもあなたは私たちをいつも心に留めてくださいます。暗闇の中に、あなたの光をもう一度照らすために、わたしたちを光の中を歩ませてくださいるために、今日という光の日を与えてくださいました。わたしたちが今、すでに光の子として歩まされているということに改めて気づかせてください。あなたの光にわたしたちの目を向けさせてください。

<御言葉が語られ、聞かれるため、聖霊の働きを求めて>

嘆きや悲しみが喜びに変えられ、つぶやきが感謝に変えられますように。人を躓かせるのではなく、躓かされても赦して立ち上がることができますように、人に愛されていないと不平を言うのではなく、愛することができますように。もてなされていない不満を超えて、もてなすことを喜びとすることができますように。主イエス・キリストは躓かされても赦し、愛されなかったのに愛し、もてなされなかったのにもてなして下さるからです。

どうか御言葉を聞かせてください。御言葉があなたの方からわたしたちの中へ入ってきて、わたしたちの愚かな罪を、神を知り、神に生きる本当の知恵に変えてください。へりくだって御言葉を聞き、聖霊によって引き上げられて賛美を歌う喜びの中で平安を知ることができますように。ここに集ったすべての者の一歩一歩の歩みを、御言葉によって確かなものにしてください。

主イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。

■教会の祈り

<礼拝感謝>

<総会感謝。教会の歩みを導いてください>

先週の教会総会を感謝します。昨年度の歩みを恵みとして感謝して報告しました。この年度の歩みをもとめて祈りました。あなたがわたしたちの歩みを守り導いてくださることを信じます。あなたが建ててくださった教会ですから、主から委ねられた礼拝と伝道の努めが全うできます様に力をお与えください。

総会では教会学校教師と奏楽者の就任式も行うことができました。今年度もこどもたちとの礼拝と伝道に仕える教会学校教師、礼拝の祈りと賛美を支える奏楽者を与えてくださって感謝いたします。どうか、このことにより教会の礼拝と伝道がますます満たされます様に。礼拝を続けられること、こどもたちと礼拝をすることは大きな喜びです。どうか、この喜びで教会をみたしてください。教会員、礼拝者一人ひとりが祈りをもってこれらの奉仕者を助け、ともに歩むことができますように。

<困難の中にいる人を助けてください>

心や体に痛み、悩みを持っている者を助けてください。先の不安もあります。自分ではどうすることもできません。主により頼み、ゆだねることを教えてください。また自分だけでなく、このような困難の中にある友のために祈ることができるよう導いてください。

この世界から戦争・戦闘がなくならないことに心を痛めています。今戦闘、争い、蹂躪が起こっている地域が世界にたくさんあります。すべてを知らずにいる無知と無関心も恥じなくてはなりません。自分の国が侵略戦争を起こしたことも思い起こします。どうか、平和を望み、実現してくださるあなたの御心こそがこの地上になりますように。

<祈りの中を歩ませてください>

あなたが祈りを聞いてくださると確信を持って祈ります。救いの神であるあなたはわたしたちの必要を満たしてくださると信じるからです。そして、すべてをご存知の神であるあなたが、わたしたちに本当に必要なものを与えてくださると信じます。本当に必要なものを求める祈りを教えてください。

■祝福

主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、あなたがた一同と共にありますように。アーメン。